

作品タイトル：古民家を再利用した朝定食屋

コンセプト・概要

北薩有数の水揚げがある阿久根漁港を中心に空き家が目立ちつつあります。

今後、高速道路の開通で、水産物の物流の中心になる地区でも有る事を見据え

漁業関係者、運送関係者等の台所として、朝定食屋さんを考えました。

港から程よい距離に立地し、駐車場はなくても歩いて行ける。そんな立地に

ある空き家を、長靴のまま立ち寄れる、新鮮な食材を安価で提供してくれる。

そんな朝定食屋に改修し、食事を提供出来たらどんなに便利だろうと考えました。

席は、カウンター式の立食で、テーブル席は、お店の回転を考え少なめに。

時間帯は、市が始まる早朝より始まり、10時位まで。

誰でも気軽に入れて安価、味もいとなれば、通勤客や、食材を仕入れに来た商社マン、

観光客にも人気があるのではないのでしょうか？

高速道路が繋がれば、熊本から1時間40分、福岡からでも3時間、鹿児島市内から45分圏内となり、

全国的にも名のある阿久根大島への観光客もターゲットに！！食材の予約販売も行う。

朝の魚類市場も見物でき、近くにできるキャンプ場からのアクセスも良く多くのお客様を見込める。

雇用も生まれ微力ながら、阿久根の未来に貢献できそうな気がする。

場所は、広域医療センター入り口交差点付近、ENEOSのガソリンスタンドがある辺り。

地域的に、牛丼屋の様な手軽な軽食屋が無いのが一つの選定理由。

土曜日、祝祭日の営業時間は、お昼も考えるべきだろう。

高校生等の学生には、コンビニしか選択肢がないのが現状。

メニューは、ごはんのみそ汁を基本とした朝食に、たまご、のり、朝出来立ての豆腐、焼き魚、刺身、肉、

野菜等醤油などの調味料迄すべて阿久根産の素晴らしい食材を使い地産地消で行う。

これらをトッピングする事で食べたいものが選べて定食風にお盆に並べカウンターへ運び出す。

水揚げしたばかりの、雑魚などの販売も魅力的だろうと思う。

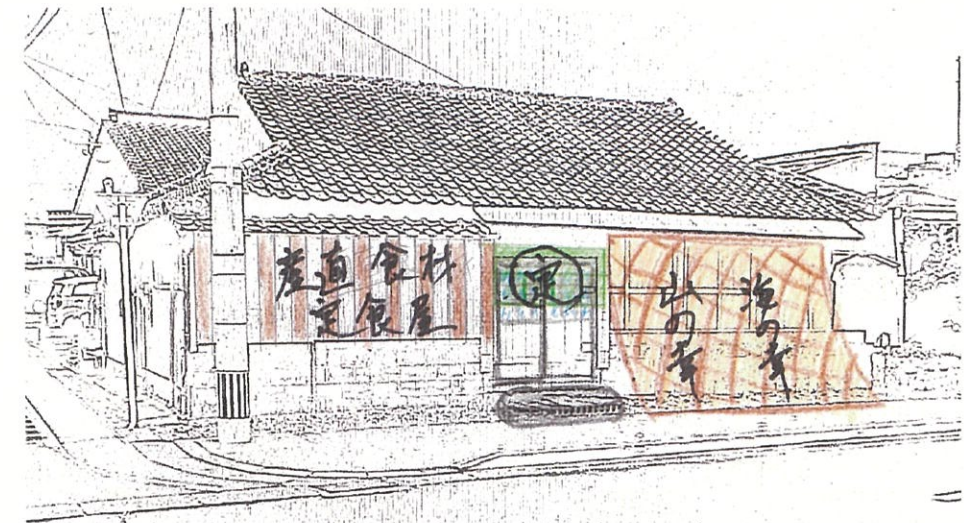
お店は、土間（たたき）で壁天井の内張りはなく古民家風というよりは、

漁師の網小屋をイメージした（納屋）風に仕上げサッシを使わず、

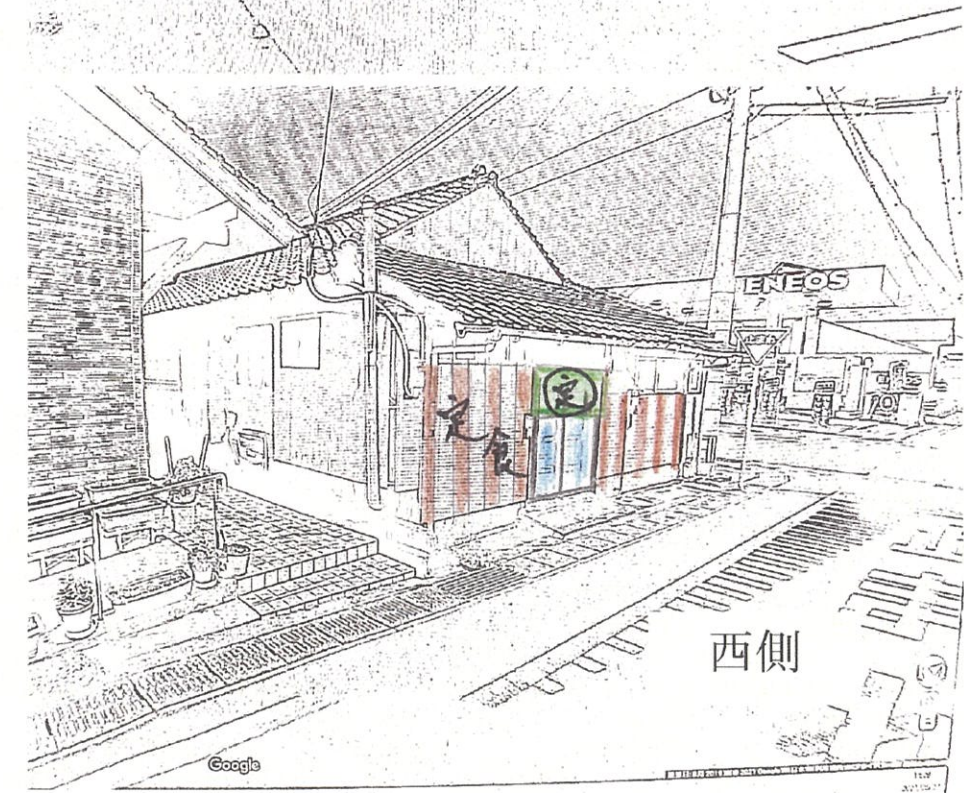
ガラスと木枠の窓で、裸電球でも下ってれば最高だと思う。

レトロなラジオから音楽が流れ、至福のひと時を味わえる特別な場所になるでしょう。

椅子が必要な人には、玉切りした丸太でも風情があるだろう。



南側



西側